

|  |  |
|--|--|
| <b>【技術の名称】</b><br>TQ-CometWall<br>ー東急建設式合成地下RC壁工法ー | 性能証明番号：GBRC 性能証明 第23-20号<br>性能証明発効日：2023年11月9日<br><b>【取得者】</b><br>東急建設株式会社 |
|--|--|

**【技術の概要】**

本技術は、鉄筋コンクリート造の地下外壁（以下、“RC壁”と称す）と、山留め壁の応力材であるH形鋼をシヤコネクタ（頭付きスタッドまたは異形棒鋼スタッド）で接合し、各部材が一体となって側圧に抵抗する工法である。本工法は、日本建築学会の指針に準拠し合成梁と同様の手法を用いた設計ルートと、RC壁・山留め応力材・シヤコネクタをそれぞれモデル化した分離モデルを使用した設計ルートの2種類の設計法を選択できる。

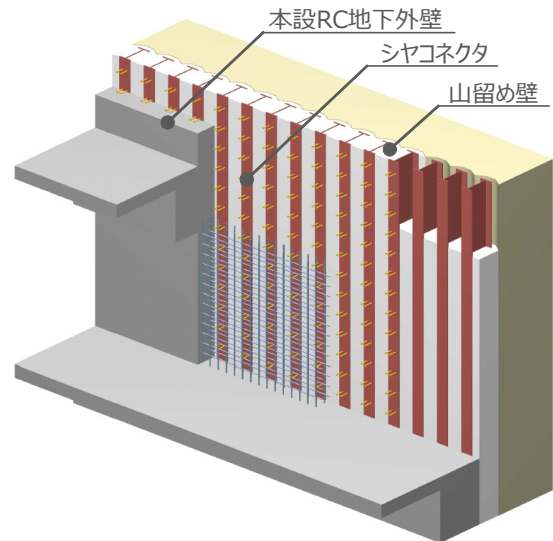


図-1 TQ-CometWall の概要

**【技術開発の趣旨】**

本工法は、従来仮設構造物として使用されてきた山留め壁を本設のRC壁とシヤコネクタで接合し、本設構造物として扱うことで仮設構造物の有効活用、およびRC壁の壁厚の縮小による地下空間の有効面積の拡大等を意図して開発されたものである。

**【性能証明の内容】**

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「TQ-CometWall 設計・施工指針」に従い設計・施工された山留め壁H形鋼とRC壁からなる合成壁は、土水圧などの側圧荷重を受ける地下外壁として、同指針で規定する各荷重時の要求性能を満足する。



写真-1 頭付きスタッドの実験状況

**【本技術の問合せ先】**

東急建設株式会社 担当者：宮澤 翔  
〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名 3062-1

E-mail：miyazawa.shou@tokyu-cnst.co.jp  
TEL：042-763-9517 FAX：042-763-9504